# 40 周年企画 部会活動

## 目録サポートチーム

川野 眞樹

#### I. はじめに

目録サポートチームは 2006 年 10 月に活動を開始して以来、当協議会の総合目録の整備だけでなく、会員間の相互利用(ILL)システムの管理・運用を担う活動を行ってきた。目録サポートチームの活動については定期的に会誌にて報告を行っている<sup>1-2)</sup>。

#### Ⅱ. 活動について

40 周年以降の活動として一番大きな出来事は やはり 2011 年のシステム業者 (現ナレッジワイ ヤ)からのサーバーのクラウド化に伴う保守管 理費の大幅な値上げ問題である。この問題に対 し、同じ業者によるシステムで東海目録 WEB 版(略称:TOMcat)を運用していた東海地区 医学図書館協議会と、システム業者と合同協議 を開始し、2006年8月から当協議会内で利用し てきた近畿病院図書室協議会所蔵雑誌目録 Web 版 (通称: Kinki Webcat) を 2013 年 3 月末にク ローズし、複数の図書室ネットワークで構築・ 利用する総合目録・ILLシステムである Medical Library Network: KITOcat (https://www. melin.jp/) を 2013 年 4 月に本稼働させた。こ れら詳しい経過やシステムについては前号に報 告がある3。本稼働時は2つの協議会の利用で あったが、その後、福島県医療機関図書室協議 会、中国四国九州医学図書室ネットワークが参 加し、現在は4つの図書室ネットワークが利用 している。

2013 年から稼働した KITOcat では、Kinki

Webcat に比べて利用できる書誌マスタも増加している。また、電子ジャーナルへの対応として電子ジャーナルパッケージ商品の登録も始まり、大幅に書誌マスタが増加している<sup>3)</sup>。

Kinki Webcat から KITOcat にシステムを変 更しても、当協議会全体での会員間の ILL 状況 (図1、2) や検索ログ数 (図3) にそれほどの変

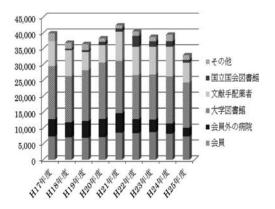


図1 ILL 協議会依頼状況

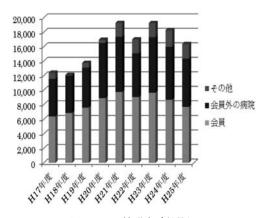
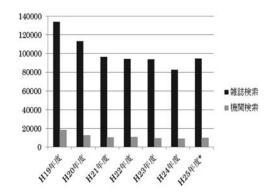


図2 ILL 協議会受付状況

かわの まき:京都第二赤十字病院 図書室



H25 年度 4~5 月ログについてはシステム更新前のため、集計なし。

図3 Kinki Webcat (H19 年度~H24 年度)、KITOcat (H25 年度★) 検索ログ数

化がないことから会員は KITOcat を一定利用していると思われる。

KITOcat に変更後、同一タイトルであっても、 冊子体、単体の電子ジャーナル、電子ジャーナル パッケージと、それぞれの書誌があることによ り、所蔵データのつけ間違いが散見され、各機関 での所蔵データ更新において混乱が起こってい ることが伺われる。所蔵データのつけ間違いを 発見した時は、その都度、間違えている機関に所 蔵データの訂正依頼を行っている。また、各機関 で業務の参考にしてもらえるよう 2014 年 8 月 に利用マニュアル(近畿病院図書室協議会ホー ムページ内の目録ページ http://www.hosplib. info/mokuroku/gaiyou.html) を更新し、書誌や 所蔵データの問題に対応できるようにしている。 同時に総合目録だけでなく ILL システムとして の利用をサポートするため、以前から検討して いた ILL 手順 & マナーを新規に公開した。目録 サポートチームでは、KITOcat での書誌・所蔵 データの問題だけでなく、ILL についても、定 期的に問題を協議し、会員間のスムーズな相互 利用活動を支える活動を行っている。その他、

研修部の協力の下、KITOcat を利用している他ネットワークとの共同利用としての側面から、2014年6月には中国四国九州医学図書室ネットワークと近畿病院図書室協議会の交流会が開催された。当協議会内に留まることのない活動のきっかけとなる側面がKITOcat にあることを経験し、ネットワークの広がりにより、各病院図書室機能の充実へ、そして各機関での医療情報提供の活動への貢献に繋がることを期待している。

### Ⅲ. おわりに

総合目録・ILLシステムが当協議会独自のシステムでなくなったため、Kinki Webcat 利用時のような変更の機会は少なくなったが、目録サポートチームは KITOcat においても変わらず、会員にとって利用がしやすい図書館業務の助けになる総合目録・ILLシステムになるよう考え活動している。

また、目録サポートチームは当協議会会員だけでなく中四国九州医学図書室ネットワークや、 東海地区医学図書館協議会にも参加している会員で活動しており、今後はさまざまな図書室 ネットワークに参加している会員と一緒に活動 することで、情報収集だけでなく相互利用において欠かせない連携を心掛けた活動を考えている。

#### 参考文献

- 神山貴子: Kinki Webcat 目録サポートチームからの紹介.病院図書館.2007;27(2):64-66
- 2) 春日井泉江:目録サポートチーム. 病院図書館. 2010;30(4):203.
- 3)春日井泉江,川野眞樹,高須賀京子他: Kinki Webcat から KITOcat へ~目録サポートチームからの報告~.病院図書館,2014:34(1):48-51.